

がんばっぺ！いわき通信

市民の皆様へ

今回の大災害および大津波により多くの方々、そして御家族の皆様には心からお悔やみを申し上げます。また、市民の皆様には大変な御苦労、御心配をお掛けしていることと思ひます。

大震災に加え、原子力発電所の事故が重なり、ガソリンをはじめ飲料水や食料品不足など流通等に混乱を生じた結果、市民生活に重大な支障を来したところであり、それぞれ復旧に努め、電気、水道、道路および鉄道等社会インフラや生活必需品供給もほぼ復旧してきましたところであり、

しかしながら、四月十一日の大きな余震により、水道などに被害が発生し、皆様には再び御不便をお掛けしておりますが、一刻も早く給水できるよう、全力で努めます。

また、市民の皆様が不安を感じておられる放射線濃度等につきましては、国の基準を大幅に下回るレベルで推移してきたことから、四月十一日に新たに国が示した放射能の影響を考慮した基準対象として、本市は対象となっておりません。これは、国も本市の安全性を認めたものであり、「いわきは安全だ」ということであります。

市民の皆様には、安心して生活をしていただくと思ひます。

私は、市民の皆様への安心・安全な生活を守ることに最大の使命であると認識し、災害復旧、そして復興に向け全力を傾注する覚悟です。私が先頭に立ちます。市民の皆様、今こそ「オールいわき」で頑張りましょう。がんばっぺ！いわき。



いわき市長 渡辺 敬夫

市内の被害状況 (4月12日現在)
 ・死亡者数 295人
 ・行方不明者数 調査中
 ・市内の避難者数 3,042人 (45箇所)

東日本大震災後の市災害対策本部の主な対応

月日	経過と主な対応	月日	経過と主な対応
3/11	地震発生 (M9.0) 震度6弱 (14:46ごろ) 大津波警報発令 (14:49) 市消防本部内に災害対策本部を設置 (14:50)。4月4日から市文化センター内へ移転 市内沿岸部全域に避難指示 (避難所を開設) (14:51) 市内沿岸部全域に避難指示 (再) (15:45)	3/22	ンダー通りに全面再開
3/12	市内ほぼ全域で断水のため、給水活動を実施 新潟県から支援物資が届く。これ以降全国から支援物資が届き、各避難所へ配布	3/29	東日本大震災に伴う総合相談窓口を設置、り災世帯等に対する住宅の一時提供にかかる申請受け付けを開始 (4月8日まで受け付け) 東日本大震災のり災世帯の方への各種見舞金の給付受け付けを開始
3/13	福島第一原子力発電所から30km圏内の久之浜・大久地区全域に自主避難を呼び掛け	4/1	玄葉光一郎国家戦略担当大臣が来市 (市長が災害対策を要請)
3/16	東日本大震災「いわき市災害救援ボランティアセンター」を開設。ボランティアの受け付けを開始	3/3	民主党岡田幹事長が来市 (市長が災害対策を要請)
3/18	40歳未満の方に安定ヨウ素剤の配布を開始	4/4	「がんばっぺ！いわき」応援サイトの運営を開始
3/19	東日本大震災いわき市義援金の受け付けを開始	6/6	小・中学校入学式・始業式 (小学校4校、中学校3校は市文化センターにて合同で実施)
3/21	市内24箇所にて、市民への食糧等の配布を実施 (28日で終了)	7/7	幼稚園入園式
3/22	給水活動支援のため埼玉県から坂戸、鶴ヶ島水道企業団の職員が給水車 (圧送2トン車) で来市 (これ以降、他市の応援職員が来市) ごみ収集を一部再開 (4月4日からごみカレ	9/9	「がんばっぺ！いわき」風評被害 (農産物) 打破キャンペーンを実施 (市内5箇所) (~10日)
		11/11	「本市の屋内退避を解除」と国が見解を示す 震度6弱の余震 (M7.0) が発生 (17:16ごろ)。市内広域で再び断水
		12/12	津波により損壊した家屋等の撤去を開始 「がんばっぺ！いわき」風評被害打破キャンペーン第2弾を東京・新橋にて実施 (~13日)